科目区分	専門分野										科目番号	1002	曜日時間	不定期
授業科目														
単位数		1	単位	時間			3 0	時間			開講時期	2年次前期	授業形態	講義・演習
担当教員			, ,	花』	亰	千尋				智子				
	妊娠・分娩・産褥・新生児期における母性の特徴を理解し、対象に応じた看護の方法を学ぶ。													
中核	生命の)誕生	(正常な妊娠・タ	分娩・産褥・	新 ź	生児の)経過	1)						
授業目標	1. 正常な経過をたどる母性看護の対象の生理的変化を理解する。 2. 正常な経過をたどる母性看護の対象の特徴を理解し、必要な看護を学ぶ。													
				授業内	容						授業方法	時間	担当	備考
授業の内容と方法	1 5	座標経過 褥婦のアセスメントと看護 IV. 褥婦と家族の看護 身体機能の回復および進行性変化への看護 児との関係確立・育児にかかわる看護 施設退院後の看護 V. 新生児期における看護 新生児の生理									講義	10	花原 千尋	
	10 V 1.	T. リ遺不 近 妊妊母出 ・ 分産産影産退 X. り新新 出 プ伝妊 妊 娠婦親産 分 娩褥褥響褥院 新 性生生 生 1 中間治 娠、期健学育 娩・婦期と期に 生 を児児	原と看護期における看護 即とおける看護 の母性を支える体測の出 診における妊婦の出 児の不安についての 期・産褥期にを を を と を と を と の と の は を に おける が に おける が に おける が に おける が に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に ら で ら で に も う に も う に も う に も う に も ら も う に も ら も う と も ら も も も も も も も も も も も も も	クティブへルアの必要性の実際(演習を指導の実際(演習を指導の実際)を連導場面を指揮を実に変して、と生活に与えるを表して、と生活にアプガー	含む) 旨導 ド・進行 響	痛の緩 性変化 と援助	立)と <u></u>				講。 演習	20	藤井智子	
終了後課題	2	X. # 2	ダ)・計価											
評価計画方法	筆記試馴	験 授業態	態度等											
テキスト 参考図書	森恵美参考文献	森 恵美ほか:系統看護学講座 専門分野 母性看護学[2] 母性看護学各論 【電子版】医学書院 参考文献:小林康江他編:ナーシンググラフィカ 母性看護学② 母性看護の実践 メディカ出版												
実務歴 有	看護的	看護師・助産師												
講義への 反映														
備考	演習に	必要な物	品等は適時指示する)										